

江陵男子 北北海道準V

団体 帯大谷男女、帯柏葉3位



15日・伊達市総合体育館

初日は北・北北海道の各男女団体戦を行った。男子

北北海道は江陵(佐々木祐太、下田大輝、勝野皓貴、衣原優紀、下尾悠河、坂本隆太、奥秋佑人)が決勝で旭川実業に0-3で敗れ3年連続で準優勝、帯大谷が

3位に入った。帯緑陽は準々決勝で旭川実業に敗れた。女子同は帯柏葉と帯大谷が3位。江陵は準々決勝で旭川実業に敗れた。決勝は旭川実業が深川西を3-



【北北海道男子団体戦・決勝 江陵一旭川実業】スピードあるプレーで1セットを奪う健闘を見せた江陵の下田大輝・佐々木祐太組(左から)

2で下した。(藤島諒司、金野和彦) 3年連続決勝 「根性出せた」 江陵男子

○：江陵男子は3年連続で準優勝を遂げ、佐々木祐太主将(3年)は「負けは悔しいが今のチームで決勝まで来られて、自分たちらしいプレーができたことは良かった」と充実した表情で振り返った。

1回戦と準々決勝はストレート勝ち、準決勝は3-1で勝利。「暑くて体力も尽きてきたが、負けられない根性を出し踏ん張れた」と目を輝かせる。

決勝の相手は2連覇中の旭川実業。準々決勝で帯緑陽、準決勝で帯大谷と十勝勢を破って決勝に進出した。結果としては0-3のストレート負けを喫したものの「受け身ばかりではなかった」とダブルス2組で

1セットずつ奪い粘った。

田代浩司監督は「細かいミスがあり及ばなかったが、この数カ月でスピード

や緩急のあるプレーと、上から攻め詰めるプレーができ打ち合えていた」と選手をたたえ、「この3年間シンド

権を維持してきたので、今の1、2年生も先輩に続いて躍進してほしい」と奮闘を期待した。

チームで戦えた

北北海道男子団体戦3位 帯大谷の白川友基主将の話 狙っていたインターハイを逃したが、昨年よりチームとして戦えた。個人戦では頂点を目指し、支えてくれたみんなに恩返しので



男子団体戦で準優勝の江陵

回戦	帯緑陽	帯大谷	旭川実業	江陵	旭川実業
1回戦	3-1	3-0	3-0	3-1	3-0
準々決勝	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
準決勝	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
決勝	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
選手	士別翔雲	釦路高専	旭川	深川西	帯大谷



【北北海道女子団体戦・準々決勝 帯大谷一旭川北】ゲームポイントで相手の隙を突くスマッシュを決めた帯大谷の大友千種(右)、左は六日市萌

回戦	江陵	帯柏葉	旭川実業	帯大谷	帯柏葉	旭川実業	深川西	旭川実業
1回戦	3-1	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
準々決勝	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
準決勝	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
決勝	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0	3-1	3-0
選手	滝路江南	釦路江南	江東	旭川北	旭川北	旭川北	帯大谷	深川西

【女子】◆北北海道団体戦V 十勝勢3校ともにブロック決勝Tへ(15日・函館アリーナ) 初日は男女の予選グループ戦を行った。男子の帯工女子の帯南商、江陵の全3チームがブロック決勝トーナメントに進んだ。男女各